

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	豊かな暮らしを支える生活環境の向上		課(室)名	道路整備課
	施策	身近な道路環境の整備		電話番号	087-839-2516
	基本事業	生活道路の整備・充実		事業実施主体	市
	事務事業	道路整備事業（建設計画等登録路線）		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	建設計画に位置付けられている市道下川原北線を始めとする2車線以上の道路（ ）等について、将来交通量を推計し、道路の規格などの見直しを行う中で、地域住民の利便性の向上や安全で安心できる道路環境の創出を図る。（ ）1下川原北線 2中坪寺井線 3香川綾南線 4城渡吉光線 5南部中央線 6明神永之谷線 7高橋線				
29年度概要	下川原北線 香川綾南線 城渡吉光線 明神永之谷線 高橋線	道路改良工事等 道路改良工事等 用地補償 用地補償 改良工事			
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	インフラ・施設等整備	


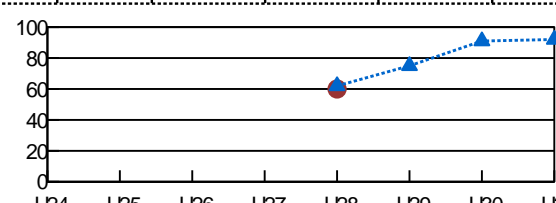
【事業の目的】

対象（何を）	対象施設：建設計画に位置付けられている2車線以上の道路 対象者：道路利用者
意図（どのような状態にしたいか）	建設計画登録の2車線道路を整備することにより、道路利用者の利便性の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
単年度整備延長	m			304	347	257

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
道路整備率	%	目標値			62	75	91
		実績値			60		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 一部の路線では用地取得が難航しているが、全体としては、南部中央線の整備が完了するなど、概ね目標が達成できた。 （目標達成度） 						（達成度） 96.8% 33点	
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）							（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	226,057	255,406	411,169	475,114
（事業費）	[円]	214,985	229,304	379,765	443,710
（職員人件費）	[円]	11,072	26,102	31,404	31,404

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>A</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

南部中央線については整備が完了した。用地境界確定や関係機関協議などが原因で進捗が悪い路線については、今後、重点的に用地交渉や協議を進める必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

地域審議会等地域と連携しながら、平成 29年度は香川綾南線など、供用時期の目標を定め、着実に整備を進める必要がある。